

今号の紙面から

- 2 特殊建築物などの定期報告制度の一部が変わります
- 3 4月4日(日)みたかさくらまつり開催
- 4・5 春休み子ども映画会
- 6 防ごう!鳥インフルエンザ
- 7 三鷹市特殊赤十字奉仕団に金色有功賞

三鷹市広報番組
みる・みる・三鷹
武蔵野三鷹ケーブルテレビ5CH
1日4回放送9:30/14:30/19:30/23:30
●第186回(3月21日~4月3日放送)
財三鷹国際交流協会の防災の取り組み
三鷹市営大沢住宅オープン/三鷹の森ジブリ美術館市民特別種のご案内

三鷹市市政情報番組
おはよう!三鷹市です
FMむさしの78.2MHz
月~金曜日10:20~25放送

三鷹市ホームページ
http://www.city.mitaka.tokyo.jp
バナー広告募集中
⇒広報課内線2133



三鷹の森アニメフェスタ 2004
2004年3月27日(土)
少人数のグループに分かれてアニメ制作体験
アニメ制作体験
小・中学生対象
対象は招待者のみ(募集終了)。
▽3月28日(日)、三鷹産業プラザで。
◆親子で楽しむアニメーション上映
前10時30分から
◆連句アニメーション 冬の日上映
午後1時から
↓生活経済課内線2543

3月27日(土)
巨匠のデビューに立ち会おう!
インディーズアニメフェスタ
アマチュア・アニメーション映像祭
若手アマチュアが自主制作した短編アニメ19作品が一挙集結、その出来を競い合います。上映後に続いて作品の講評も。新しい時代の幕開けに立ち会ってみませんか。
▽3月27日(土)、三鷹産業プラザで。
◆基調講演「若者たちへくアニメーションの現在と未来」 午後3時から。講師はハルフィルムメーカー代表取締役の春田克典さん。

3月28日(日)
あしたの巨匠はきみだ!
アニメ制作体験
少人数のグループに分かれてアニメ制作体験
アニメ制作体験
小・中学生対象
対象は招待者のみ(募集終了)。
▽3月28日(日)、三鷹産業プラザで。
◆親子で楽しむアニメーション上映
前10時30分から
◆連句アニメーション 冬の日上映
午後1時から
↓生活経済課内線2543

3月27日(土)・28日(日)三鷹産業プラザで
アニメフェスタ2004
インディーズアニメ上映第一部 午後4時15分から10作品を上映。
◆インディーズアニメ上映第二部 午後5時30分から9作品を上映。
◆講評会・授賞式 午後6時45分から。審査員は中路景子、野村辰寿、春田克典、宮本佐和子、荒井英昌さんら、第一線監督、プロデューサー。
◆当日、直接会場へ。先着50人。
終了後の動画をプリントアウトして贈呈、パラパラ漫画として楽しめます。
▽3月28日(日)、三鷹産業プラザで。午前10時~午後4時で1グループ30~40分。
◆当日、午前9時30分から会場受付順にグループ編成。先着20グループまで。
展示
「アニメができるまで」
アニメ制作の過程を実際の素材を用いてわかりやすく紹介します。
▽3月28日(日)午前9時30分~午後4時、三鷹産業プラザで。
◆当日、直接会場へ。

鳥インフルエンザについて

現在、国内外で鳥インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザ)の発生が深刻な問題となっています。市では、東京都や各関連機関と連携して監視・予防対策を進めています。市民のみなさんにもご協力をお願いいたします。

- 鳥インフルエンザが鶏卵や鶏肉を食べることによって人に感染した例はありません。
- 鳥インフルエンザが人に感染する可能性はきわめて低いとされています。
- ペットの鳥に野鳥が近づかないようにしてください。
- カラスなど野鳥が死んでいる場合や様子がおかしい場合は下記にご連絡ください。

◆東京都相談専用ダイヤル ☎03-5320-7803 (土・日曜日、祝日を含む24時間受付)
◆三鷹市生活経済課都市農業係 ☎内線3063

予防については**6面**に関連記事

引越しシーズン 市の窓口を土曜日も開設

3月27日・4月3日

新しい住民票の即時交付、印鑑登録の手続きなどが行えます。
※ほかの市町村や関連官庁の確認が必要な手続きは取り扱えません。

◆受付 3月27日(土)、4月3日(日) 午前8時30分~午後5時

◆取扱業務

- ① 転入・転出などの住民異動届
- ② 住民票の交付(記載事項証明書を含む)
- ③ 戸籍謄・抄本の交付
- ④ 印鑑登録・証明書の交付
- ⑤ 各種税証明書の交付(個人分に限ります)
- ⑥ 年金現況届
- ⑦ 母子健康手帳の交付
- ⑧ 身分証明書の交付
- ⑨ 転入学通知書の交付

※印鑑登録の手続きについては必ず事前にお問合せください。

↓市民課内線2326
① 国民健康保険の転入・転出などによる資格取得・喪失業務
↓保険課内線2382

試合のある日は、三鷹駅からスタジアムまでの直通バスが運行されています。スタジアムの中だけでなく、サッカーに会えるまち・三鷹をお楽しみください。

サッカーに会えるまち三鷹

三鷹市長 清原 慶子

「世の中に絶えて桜のなかりせば、春の心はのどけからまし」と在原業平が歌ったように、平年より桜の開花が早いとの予報を聞くと、何やら心が騒ぐこの頃です。サッカーファンにとっても、今シーズンの開幕を迎えて、きつと心が騒いでいることでしょう。

さて、3月7日(日)の午後、三鷹駅南口中央通りの商店街の中ほどにできたサッカーチーム・FC東京の公認ショップ「ティフォーシ」(イタリア語で熱狂的なファンの意味)で、オープンを記念するセレモニーが開かれました。ユニホームや関連グッズなどがそろい、サッカーファンにとっては大変魅力的なお店です。

味の素スタジアムをホームスタジアムとするFC東京は、地元自治体として調布市・府中市などとともに三鷹市も株主になっています。三鷹市の子どもたちとの「わくわくサッカー」をはじめ、市内での行事に選手が参加することも多く、市民の皆さんとの交流が深まっています。

当日のティフォーシには、高校卒業後プロになったばかりの超天物新人である梶山陽平選手(写真左)と増嶋竜也選手(写真右)が参加し、研修の一貫として販売員もされましたので、駆けつけたファンにとってはうれしい出会いとなったことでしょう。前途有望な新進気鋭の二人の選手に花束を贈呈し、店内で記念写真を撮ってもらおうという、私個人としても幸せな機会を得ました。